

読んで知ろう!  
住んでいるまちの  
議会情報!

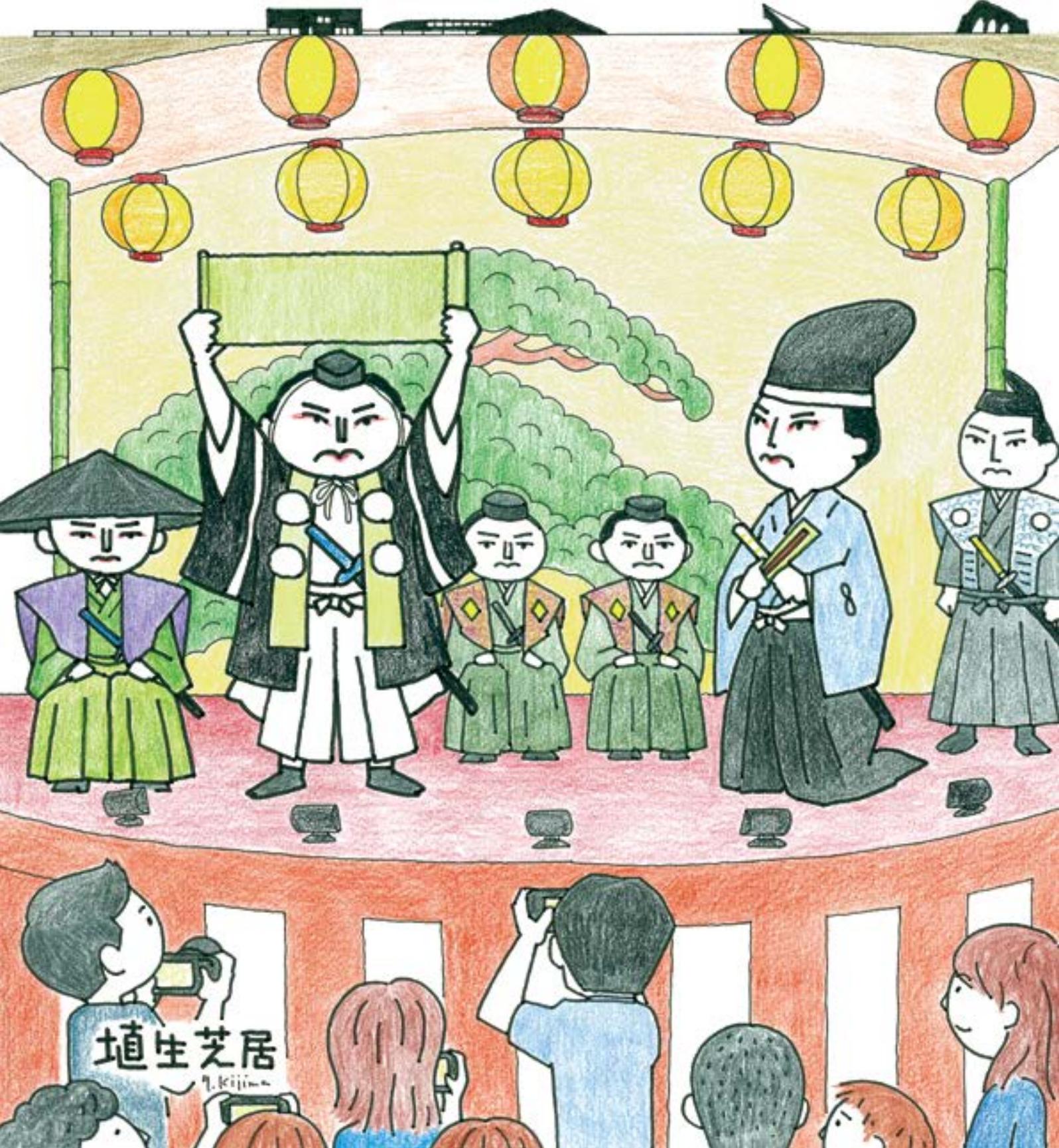
# The 市議会

ザ・シギカイ

Vol.54

2019.5

一般会計予算	.. 2
委員会レポート	.. 4
代表質問	.. 6
一般質問	.. 9
賛否の分かれた議案	.. 15



# 平成31年度 一般会計予算 46事業を審査 賛成多数で可決

## ハロウィンイベントを実施

- 10月を「オレンジ月間」とし、最終日曜日に市内の商業施設でプロジェクションマッピングやステージショー、特産品マルシェなどの参加型イベントを開催します。
- 観光協会、経済団体、理科大の学生、市等で構成する実行委員会「スタジオ・スマイル」を設置してイベントを企画します。

### 実行委員会への補助金 1000万円

（市費 500万円 国の交付金 500万円）



**Q** 国の交付金は2年間だが、市のイベントとして継続していくのか。

**A** 協賛金等を集めて同規模の事業として、しっかりと定着していくことを目指したい。



### 【自由討議】

- ・ハロウィンという名称に抵抗がある。オレンジイベントでいいのでは。
- ・チャレンジしてみてもどうか。2年間しっかり見ていきたい。
- ・関係団体や実行委員会と市の関わり方に不安を持っている。

## 学校司書を削減

- 学校司書間の業務量の不均衡の縮小を図るため、これまでの全校1人配置から1人2校勤務に移行します。
- 平成31年度は任期付職員を2名、臨時職員を10名とし、2年後には任期付職員8名とします。

### 人件費 2800万円

**Q** 学校司書の減少により、図書貸出数に影響があるのか。

**A** 図書委員会の子どもたちが貸出業務をしているので、それほど減少はない。

**Q** 学校の実態を見ながら再検討する可能性があるのか。

**A** 成果はできるだけ落とさたくないので、平成31年度に司書、学校職員、子どもたちの声を聞きながら対応していきたい。

### 【自由討議】

- ・今回の見直しでは学校司書と教育委員会と学校の現場できちんと議論すべきだった。
- ・削減により子どもたちへ対応する時間が確保できないと懸念する。
- ・苦渋の中の決断だと思うが、学校ボランティアに来てもらうよう努力すべき。

平成 31 年度の一般会計予算総額は 302 億 5100 万円で、前年度より 5 億 7500 万円の増額となりました。

予算審査に当たっては、46 の事業を抽出し、各分科会では事業を中心に審査を行い、分科会審査後の委員会では賛成多数で可決されました。

### 空き家等の解体に対する補助

- 市内にある老朽危険家屋等の解体を行う所有者に対し、解体費用の一部を補助します。補助額は対象経費の 3 分の 1（上限 50 万円）です。
- 対象者は、年間を通じて使用実績がない空き家の所有者などです。申請を受けて現地調査を行い、不良度や周囲への危険度が高い場合に補助します。

**補助金 250 万円**  
**(50 万円× 5 件)**

**Q** 老朽危険家屋の判断をどのようにするのか。

**A** 市が定める基準に沿って、建築士に判断してもらう。

**Q** 付随する立木も対象となるのか。

**A** 近隣の生活に支障を来しているかどうかで判断する。

**Q** ブロック塀の解体費用はどうか。

**A** 危険なものであれば、補助対象に含めるようにする。



### 厚狭駅にエレベーター設置

- 国のバリアフリー法により、1 日の平均利用者数が 3000 人以上の鉄道駅が整備目標となったことから、平成 32 年度までに J R 西日本が実施主体として厚狭駅にエレベーターや点字ブロック等を設置されます。国と市はそれぞれ補助対象経費の 3 分の 1 を補助金として支出するものです。

**初年度の本市補助金 4000 万円**  
**(設計費用などの 3 分の 1)**

**Q** 設置以降のランニングコスト、管理費等の負担はどうなるのか。

**A** 基本的には設置だけの支援で J R 西日本が負担する。

**Q** 厚狭駅の障がい者用駐車場との関連は考えられるか。

**A** 今回の計画では駐車場との連携は検討されていない。

**Q** 在来線側にも障がい者用のトイレの設置は不可欠と思うがどうか。

**A** 本事業に在来線口の多機能トイレが含まれているので、工事完了後には設置見込みである。

## 使用料の見直し

### ●市民館条例の一部改正

**概要** 今年10月1日から消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられることに伴う使用料の見直しと、会議室等については1時間当たりの単価を導入し、エレベーターの設置に伴い面積が減少する第2講義室については使用料の改正、器具使用料は削除及び追加を行うものです。

※他の公共施設も同様に消費税分の料金改定が行われています。

### 主な質疑

**Q** どのような理由で時間単位の使用料としたのか。

**A** 市民にとって非常に使いやすいという観点から1時間単位とした。

**Q** 使用時間区分帯が文化会館や他の会館等と統一されておらず、利用時間帯間に空白時間がないが支障はないか。

**A** どのような使い方が一番いいのか、市民の皆様がいかにしたら使いやすいのか今後しっかり検討し、必要であれば改正していく。

結果 全員賛成



## オートレース事業の動向は

### ●31年度オート事業会計補正予算

**概要** ミッドナイトオートレースの本格導入(20日間開催)、1日6250万円の売り上げに伴う補正で、歳入歳出総額12億6500万円を増額します。

### 主な質疑

**Q** 音量や照明に対する環境対策はどうか。

**A** 音量調査では特に問題はなかったが、新品のマフラーを使用することで消音効果はさらに上がる。照明については試験開催で使用したものは光が漏れるものであり、本格導入では、対象箇所だけを照らすことができるLED照明を使用する。

**Q** ミッドナイトオートレースの本格導入はいつになるか。

**A** 関係機関との協議では夏場あたり、8月から9月にはできるのではないか。

**Q** 累積債務返済計画は怎么样了。

**A** 計画では売り上げを厳しく設定し、本場開催の売り上げは48日で75~80億円。ミッドナイトは1日5000万円。新重勝式については会員も増えているが、19億5000万円程度に抑えた金額で計画している。

結果 全員賛成



←オートレース場

# 斎場条例改正 大人使用料 2000 円へ

**概要** 平成 30 年 12 月議会で斎場条例の一部を改正する議案のうち、特に斎場使用料のあり方について継続審査をしていました。その後、調査や委員会での議論を通じ、下記の修正案で可決しました。

## 【修正案に対する討論】

- ・市民の声や議員の議論の中で出された結果であるため、賛成する。
- ・今後、火葬場の状況を見ながら、本当に適正な額を探りたい。
- ・これまでの流れの中で出された修正案であるため、賛成したい。

## 【斎場使用料】

改正案		修正案	
種別	市民	種別	市民
12歳以上	5000円	12歳以上	2000円
12歳未満	3500円	12歳未満	1400円
死産児	2500円	死産児	1000円
胞衣等	1000円	胞衣等	400円



←斎場玄関ホール

# 国保料金は据え置きへ

## ● 31 年度国民健康保険会計予算

**概要** 国民健康保険料は大幅な引き上げの見込みでしたが、国保基金から 2 億 4000 万円を繰り入れ、保険料を据え置いています。

### 主な質疑

- Q** ジェネリック医薬品の使用率はどうなっているか。
- A** 29 年度が 68.9% で 30 年度は 74.5% となり、5.6 ポイント伸びている。
- Q** 脳ドックを 50 名ということだが、具体的にどのように実施されるのか。
- A** 4 月に申し込みを受け付けて 5 月に決定したい。50 名を超えた場合はくじ引き抽選を行う。
- Q** 特定健康診査を無料化するということが、全県一斉で行うのか。
- A** 県繰入金を活用して行う。本市を含め 11 市が無料で 2 市が一部無料となる。

**Q** 基金からの繰り入れで国保料の引き上げを抑えているが、基金はどの程度確保していくのか。

**A** 過去 3 年分の医療給付費の 5% という目安があり、約 3 億円であるが、基金残高は 11 億 4000 万円である。





会派 新誠風  
ささきよしゆき  
笹木慶之議員

携帯電話不感地域の早期解消を

**問** 新たな取組みとして防災用携帯電話とスマートフォンを購入し、防災体制強化を図ることとされた。しかし、携帯電話の不感地域があつてはその機能は十分発揮できない。国及び関係機関の対応方法を示しながらその解消を求めてきたがどうなったのか。

**答** 携帯電話は、災害などの緊急時の連絡や情報配信の道具として重要と認識しており、不感地域や電波の不安定な地域の改善に向け調査を行い、国への報告・事業者への要望をするなど国や県と連携して取組みを進めている。その中で、国が不感地域として把握している厚狭北部の森広・高の巣及び粉の木地区についてNTTドコモが今後対策をしていくことになった。

災害時の逃げ遅れゼロ確保に向けて

**問** 防災体制強化において、行政は正確な情報を市民の皆様へより早く知らせることが最も重要である。伝達範囲の拡大と経費負担の軽減からJアラートを小中学校19校及び公共施設等の既存放送設備に接続することを提案したが、スピード感のある今後の対応はどうか。

**答** 災害時の逃げ遅れゼロに向け、Jアラート情報等の迅速・広範な伝達を目的とし、平成31年度は既存の放送設備への接続の可否や受信・伝達範囲の調査等を行い、できるだけ早い時期のシステム導入を進めていきたい。



Jアラートで迅速・広範な情報伝達

スマイルプランナー登録制度



**問** まちづくりに協創という理念を持ち込むことで、これまでと何が違ってくるのか。

**答** 協創とは、市民や各種団体、学校、大学、企業などと行政がお互いの立場を尊重しながらともにまちをつくっていく取組みで、スマイルシティ山陽小野田の実現のために掲げる大きな旗である。この協創の取組みを通じて育まれるシビックプライドが多くの人に心に芽生え、さらに多様な協創の取組みが行われることが、住みよい暮らしの創造につながっていくものと考えている。

スマイルプランナー登録制度の意義

**問** スマイルプランナー登録制度は、本市で活動している諸団体や市民に登録を呼びかけるということだが、登録することにどのような意義があるのか。

**答** スマイルプランナー登録制度は、スマイルシティの実現に向けて協創のまちづくりを実現していくための意識醸成や、人や情報の交流環境を整えることを目的とした制度である。既にさまざまな分野でまちづくりで活躍されている人やシティセールスにより本市の魅力を発信していった結果として、このまちのために何か関わりを持ちたい、役に立ちたいと思った人が、主体性を持ちながらともに協力し合い、協創のまちづくりを推進していくことになる。

会派 みらい21  
ふじおかおさみ  
藤岡修美議員

協創のまちづくりの理念を検証する



会派 明政会  
いばいさむ  
伊場勇議員



## さらなる子育て 支援の充実を

**問** 重点プロジェクト推進の中で特に力を入れる子育て支援の充実に向けての取組みはどうか。

**答** キャッチフレーズ「子育ていいね！スマイルシティさんようおのだ」や支援の内容を分かりやすくアピールするリーフレットを活用して、スマイルキッズをさらに周知する。子育ての悩み相談に寄り添いながら、ベビースマイル事業を通じ、楽しい子育てを盛り上げ、市の魅力をさらに向上させ、より多くの若い世代の方に、山陽小野田市で子どもを産み育てたいと思える子育て支援施策の展開に努めていく。

**問** 平成31年度からスマイルアップ三本柱に新たに「スマイルエイジング（笑顔で年を重ねること）」を加えた理由とその取組みはどうか。

**答** 市民の皆様の笑顔の源には、心身の健康があることは言うまでもなく、知守（しるまもる）、食事、運動、交流の4つの基本項目を掲げ、全庁的に包括的な観点から考え取り組んでいく。

**問** 地域医療体制についてはどうか。

**答** 救急医療体制は宇部市、美祢市と体制整備を図り、平成31年度から運営経費の一部を支援していく。地域医療格差については、市全体を一つのエリアとして、地域医療を確保していく考えの中で、格差を補う方策としては、医師会との連携、協力関係の強化を図り、訪問診療や訪問看護等、在宅介護、在宅医療体制の充実に取り組む、また移動手手段の確保等、関係機関とともに、検討していく。

## イメージ戦略の強化を！

**問** スマイル発信拠点である市役所に本市のイメージカラーのオレンジを取り入れてはどうか。

**答** まち全体の景観との調和を十分考慮しながら今後考えていく。



山口東京理科大学



**問** 協創のまちづくりに市長は新たな価値をどこに見いだすのか。

**答** 行政だけで担えなくなった地域課題を市民と共に考え、まちの未来に取り組みたい。予算編成作業においても協創のまちづくりの理念を大切に、スマイルプランナー制度の本格化により協創のネットワークをさらに進めたい。行政と市民が協力したまちづくりを行い、活力と笑顔あふれるスマイルシティ山陽小野田にしたい。

**問** 行政運営の基本方針についてはどうか。

**答** 持続可能で市民ニーズに対応したサービスを提供するには経営感覚を持つ必要がある。協創によるサービス提供をもとにした経営の視点に立った取組みを進めたい。

## 経済波及効果を考えた経営感覚を

**問** 経済波及効果を考慮し、数値化する等地域、業界が元気になる経営手法を用いる必要性はないのか。

**答** 新規に需要が発生し、生産が誘発される設備、例えば新幹線厚狭駅、山口東京理科大学、また、各種イベント、文化スポーツや観光推進による交流人口の増加に伴うもののほか企業誘致、産業振興による雇用創出に伴う所得、消費拡大といった効果もあり、経済波及効果が望める事業は多くあり、今後の事業展開に生かしていきたい。ただ、数値化してそれを示すことは難しく、今後の研究課題としたい。

会派 新政会  
まつおかずのり  
松尾数則議員

## 協創によるまち づくりの実現を



会派 市民ネット  
やたまつお  
矢田松夫議員



前年度にまいた種  
に芽が出たのか

**問** 山口東京理科大学薬学部建設については、契約の遵守がいかに発注者（市）の責任として大事であるのかしっかりと反省しているのか。

**答** 議員や市民に大変なご心痛をおかけしたことを深くおわびしたい。要因は、時間的にも体制的にも余裕のない状態で事業を進めたことに尽きる。今後は、公共工事の適正かつ円滑な推進に努めていきたい。

**問** 行政の光が当たっていない津布田・埴生地区は、店舗の撤退、空家の増大、診療所の廃止、小学校の閉校、保育園の廃園、老朽化した消防署や幼稚園等、負の遺産を凝縮した現状を直視し、市長が足を運ぶべきではないか。

**答** 日ごろから地域の住民と接点が多い部長・課長がしっかりと聞き、市政に反映していきたい。

### 事業の「廃止・縮小」はするな

**問** 津布田小学校の廃校、保育園の廃園は、人口減少に拍車がかかり、さらには「ふるさとづくり協議会」の存亡にもつながるのではないか。

**答** アンケートだけをもって閉校をすることはない。地域コミュニティづくりについては、地元の方々とよく協議をしていきたい。

**問** 「市職員は財産」と言いながら、深夜まで働き続けている現状を改善すべきではないか。

**答** 職場の監督者である上司の意識改革を行い、部下の勤務時間にも配慮し働きやすい職場環境を整備していく。



「閉校」は地域の祭りに連動する

笑顔の発信拠点スマイルキッズ



**問** 本市における児童虐待の実態把握と課題解決への対応は万全か。

**答** 児童虐待防止法で虐待を受けたと思われる児童についての報告が義務づけられており、実態については学校や保育園からの通告や住民からの子供の泣き声通報等により把握に努めている。また、保育園や警察、児童相談所等で構成する山陽小野田市子育て支援ネットワーク協議会を設置運営しており、関係機関相互の連携、協力、情報共有等にも努めている。

**問** 本市における児童生徒のいじめの実態把握と課題解決への対応は万全か。

**答** 学校では、定期的に実施するいじめアンケートや児童生徒の日記、日常観察などから小さな変化も見逃さないよう努力を続けている。また、早期対応として、文部科学省の通知に基づく積極的ないじめの認知を行い、心身の苦痛を感じているものはいじめと捉え行動している。

### ハロウィン事業の目的は

**問** 限られた財源を最大限有効活用するため、事業の選択と集中の観点から効果的な施策展開を実行することが求められるが、ハロウィン事業は間違いなく効果が期待できるのか。

**答** 本市の新しい観光資源として定着させ、交流人口の増加や認知度の向上が目的である。懸念もあるが、良いイベントにしたい。

会派 新風会  
おくよしひで  
奥良秀議員

子供たちの健やかな成長を



もりやまよしひこ  
森山喜久議員



**差入保証金を市は知っていたのか**

【今回の一般質問】  
・職員のワークライフバランス  
・地方卸売市場

**差入保証金**

**問** 小野田中央青果はもともと30万円の差入保証金を出していたが、平成25年度には1030万円になった。今年度の行政報告資料では差入保証金は1750万円まで増えている。今までも指摘してきたが、財務の健全性を損なっているのではないのか。

**答** 一般論で言えば、資本金2000万円の会社が2000万円近くの差入保証金を出すことは、ちょっとまずい状況だと認識はしている。

**問** 小野田中央青果は、平成25年度に市から補助金を受け取り、その一方で差入保証金1000万円を特定業者に出している。このことは当時の取締役役が知っていて市に言わなかったのか、それとも知らずに補助金を出したのか。小野田中央青果の責任はどうか。

**答** もしも、当時の取締役役会においてこの差入保証金について議論がなかったということであれば、由々しきことだと思う。速やかに調べたい。

**小野田青果販売に市は忖度したのか**

**問** 条例改正で、売買参加者の承認要件が不十分である。なぜ、他市場と同じ条文の改正にできなかったのか。市が忖度したのか。

**答** 来年6月の改正市場法の施行のときに、大幅改正を予定している。取り急ぎ決めておかなければならないことについて条例改正した。12月議会で小野田青果販売は廃止の方向で検討していると回答しており、今回は指摘の条文を含めていない。



農林水産まつり



一般質問

9名の議員が登壇しました

**買物弱者**

**問** 近年商店の閉鎖や免許返納者の増加などにより、買い物に苦慮している人が増えてきている。買い物弱者を支えていくための本市の取組みについてはどうか。

**答** 新たな店舗等の進出誘致、移動販売車の新規参入や移動ニーズに合った公共交通網の構築などについて、商工会議所、民間事業者、交通事業者などの関係機関と連携することを考えている。

**問** 本市における買い物弱者の実態調査をしているのか。

**答** 調査していない。どのような対象者、調査の仕方が一番いいのか考えたい。

**空き店舗などの活用を**

**問** 補助制度などを使って、空き店舗への出店を促す働きかけが必要だと思うが、どうか。

**答** 地域のにぎわいや活力増進につながり、地域の買い物弱者対策としても効果があると思っている。新たな店舗、出店時の補助金の交付等についても今後検討していきたい。

**問** 市長は買い物弱者対策に対してどのように考えているのか。

**答** 買い物弱者を含めてどういった改善ができるのか、その中の一つとして公共交通の対策を実行に移そうとしている。また地域でそれぞれ支え合っていくことも、今進めているところである。いろいろな合わせ技の中、課題の解消に向けて進めていきたい。

**買い物弱者対策は早急に**

【今回の一般質問】  
・第二次総合戦略  
・買い物弱者対策  
・コンビニとの連携



おおいじゅんいちろう  
大井淳一朗議員

よしながよしこ  
吉永美子議員



## ブックスタートの充実を願って

【今回の一般質問】

- ・主要事業の推進
- ・被災地への支援の現状と今後の予定
- ・「協創」のまちづくり

**問** 本市では妊娠期から読み聞かせを行うマタニティブックスタート事業を行っているが、3歳ごろは読み聞かせ黄金期といわれており、この時期にすばらしい絵本に出会わせることは、心の教育という点からもとても大切である。子育て支援を中心に置く本市として、絵本をプレゼントするセカンドブック事業をスマイルキッズで行ってはどうか。

**答** セカンドブック事業は、子どもの健全な発達を促す大変有効な取組みであると考えており、議員の提案を参考にし、関係部署とも連携をしながら実施について検討していきたい。

**問** 教育委員会の考えはどうか。

**答** 事業には、100万円近い費用がかかるということで、図書館では大人向けの図書、児童向けの図書をもっと整備していきたいという気持ちが非常に強い。

## 財源はある！

**問** 子ども医療費の未就学児までを対象とした、国保の国庫負担金減額措置というペナルティーが外された分を、セカンドブック事業に使えると思うが、福祉部としてどう考えるか。

**答** 平成27年度から29年度の3カ年平均で、約90万円の一般財源が出てくるという結果が分かっているので、直近の出生数約450人で、仮に1人当たり1800円程度の絵本を用意すると、おおむね81万円となり、財源的には問題がないと思う。



絵本と触れ合う貴重なひととき



## 子育て支援

**問** 昨年の施政方針で藤田市長が掲げられた「子育て世代から選ばれるまちプロジェクト」の初年度の成果はどうだったか。

**答** 子育て総合支援センター、スマイルキッズを開所した。利用者が1月末で1万5000人を超えている。子育て支援策を視覚的に訴えるリーフレットを作成し、本市の特色ある子育て支援を示している。子育て支援の充実、女性の就労支援、教育環境の充実を定めて努力してきた。

**問** 子育て支援策の充実は、移住希望者にとって重要なツールとなる。先進地では、子育て支援策を積極的に展開し子育て世代が移住している。本市はプロジェクトによる支援策によってどれだけの子育て世代の移住があったのか。

**答** 答えられる資料がない。

## 先進地を見習って

**問** 大分県の豊後高田市は、マスコミからも注目される移住対策に力を入れている。その中心が子育て支援策である。子ども医療費の無料化、学校給食無料化、移住希望者への空き家バンク事業もある。これらの努力により2016年度に139組297名が移住している。本市も腰を据えた子育て支援策が必要ではないのか。

**答** 市の構造が本市とは違うと思うが、子育てに特化した手法について勉強していきたい。

## 子育て世代から選ばれるまちに

やまだのぶゆき  
山田伸幸議員



【今回の一般質問】

- ・施政方針（カタカナ語が多い、山陽小野田市の魅力発信）
- ・青果市場



# 公共交通

**問** 公共交通施策は特に老年人口に対する年代ごとの施策を検討すべきではないか。

**答** 今後、公共交通施策を検討する際には必要に応じて年代ごとの利用傾向やその把握に努めていく。

## 公共交通施策は年代ごとが重要

**問** 路線ダイヤ定期券や通学フリー定期券制度の導入など公共交通の利用促進や利用者の増加につながることを検討すべきではないか。

**答** 通学フリー定期券やJR、バス等の共通乗車券制度の導入や利用者の負担を軽減する仕組みの導入も公共交通の利用促進には有効な手段だと考えているので効果的な検証をしていく。

**問** コミュニティタクシーやグループタクシー等の環境整備やタクシー利用券制度等を検討すべきではないか。

**答** しっかりと検証し、公平かつ効果的な制度設計となるよう十分に研究していく。

**問** 厚狭駅にはエレベーターが設置されて、なぜ小野田駅にはエレベーターが設置されないのか。

**答** 1日当たりの平均利用者数が3000人を超えている厚狭駅を対象にバリアフリー化が予定されているが、小野田駅については現在のところ予定はない。

## 市場運営協議会の早期設置を

【今回の一般質問】

- ・市場の今後の取組み
- ・南部地区の交通施策
- ・高齢者バス優待証の導入

中岡英二議員

# 地方卸売市場

**問** 年々市場の取扱数量が減っている。産地との信頼回復が重要と考えるが、そうした取組みをどう進めているのか。

**答** 産地・卸売業者・売買参加者は運命共同体というような性格を持っている。産地の出荷量を増やすには、売買参加者の買受量を増やす必要がある。売買参加者の買受量を増やすには、産地の出荷量を増やす必要がある。市場を運営する卸売業者がその間を取り持つ役割を果たしていくと考えている。条例改正の中で市場運営協議会の委員として、この3者を含める事を予定しており、その中で協議していく。

**問** 買受人に対して、競り・価格・支払いの平等性は保たれているのか。

**答** 市場長を配置し、競りの監視・販売伝票のチェックなどを通して公平性の確保をしている。

## 高齢者に100円バスの優待乗車証を

**問** 本山など南部地区の交通施策はどうするのか。

**答** バス路線は30便以上あり、南部に2カ所あるバス拠点を1カ所に統合して効率的な運行に繋がっていききたい。今ある公共交通の利用促進・維持が大切だと考える。

**問** 高齢者福祉の観点から、1乗車100円のバス優待乗車証の導入は考えているか。

**答** 高齢者福祉サービスの優先順位を考慮しながら、制度を検討していく。



山陽小野田市地方卸売市場

## 市民に優しい交通手段の確保を

【今回の一般質問】

- ・市民に優しい交通手段

宮本政志議員



杉本保喜議員



## 防災強化の自助対策は

【今回の一般質問】

- ・防災体制
- ・環境保全
- ・指定管理者制度

# 防災強化対策

**問** 「自助」対策の支援として「非常用持ち出し袋」準備のための市による補助策はあるのか。

**答** 出前講座や地区防災訓練で非常用持ち出し袋の必要性を強調しているが、その所有率が非常に低いことは認識している。非常用持ち出し袋の所有率向上は災害時の自助として大変重要である。今後、市としての支援内容を精査する中で、助成やあっせんをしている他市の例を参考に研究していきたい。すぐに実施できるかは分からないが、まずは、市民の皆様に対してこのような物の必要性をさらに、しっかりホームページ等を活用して伝えていきたい。

## 市民を守る環境保全は

**問** 環境保全林整備事業の将来計画の中で、特に太陽光発電施設設置による広大な森林開発の影響との関係はどうか。

**答** 来年度から始まる森林経営管理事業等と有機的に関連させながら各森林を守る事業を進める。太陽光発電施設については、県が環境影響評価の対象とすることが決まり、自然環境、防災上の問題あるいは有害鳥獣の被害対策の強化を協議していくことになり、その中で地元への配慮等も含めて協議されるかと考えている。現在有害鳥獣の対策として、被害が増加している猪について捕獲奨励金を上げて一層の協力が得られるようにした。



非常用持ち出し袋の例

あんしんキットは冷蔵庫の中ですよ



**問** 社会福祉協議会では、必要に応じて「あんしんキット」を配布しているように、地域の高齢者が安心して住み続けるために必要な施策はどうか。

**答** 可能な限り住み慣れた地域で、高齢者が有する能力に応じて自立した日常生活を行えるよう、住まい・医療・介護等の生活支援を包括的に確保できるケアシステムの充実に取り組んでいる。

## 地域の崩壊で弱者が生活困難に

**問** 地域の弱体で特に困るのは、高齢者、子ども等の生活弱者だが、地域の自助共助体制の確立はどうか。

**答** 子ども会は104団体、1700人加入しているがここ5年で約3割減少している。老人クラブは41団体、1519人加入しているが、10年前の半数である。こうした状況の中だからこそ、自助、共助、公助で、地域コミュニティを支えていくためには共助が必要であり、地域を掘り起こすために官民一体となって、地域づくりを行う必要があると考えている。

**問** 地域のみでなく子ども会、老人クラブ等各種団体でのリーダーの育成も必要と思うが、市の施策はどうか。

**答** 協創によるまちづくりを全市的に取り組むことで、互助の精神での自分たちでできる支え合い活動が進むと考えている。そしてその結果、地域に新たなリーダー、チームが育まれることが協創によるまちづくりの一つの目的であると考えている。

## 誰もが安心安全な街に住み続けたい

【今回の一般質問】

- ・指定管理者制度
- ・シティセールス
- ・地域崩壊対策と高齢者対策



長谷川知司議員

おかやまあきら  
岡山明議員



## 改正水道法を受けて方向性は

【今回の一般質問】

- ・水道事業
- ・霊園・墓地の管理
- ・イノシシへの対応

# 水道事業

**問** 改正水道法に対し、水道事業の方向性はどうか考えているか。

**答** 事業の基盤強化、既存施設の維持・更新を行い、安全な水道水の安定供給に努めていく。

**問** 事業の基盤強化・広域化の推進・官民連携の手法・指定業者の更新について、どうか考えているのか。

**答** 老朽化した施設の計画的な更新、その財源確保が必要。長期的な観点による事業・財政計画の策定と実施、経費削減に努力する。

広域化の推進状況については、平成27年度から宇部市と水道事業広域化検討委員会を設置し、検討を進めている。

官民連携については、検針業務を平成21年より民間委託しているが、改正水道法では、さまざまな手法が想定されているため、水道局の実情等を照らし合わせながら、研究していく。

## 漏水による水道料金減免は

**問** 民間敷地内からの漏水による水道料金を含む対応はどうか。

**答** 漏水についての注意喚起は、広報やホームページでも行っている。また、使用量通知書等においても漏水の調べ方を記載している。さらに、検針時に漏水を発見した場合、その旨を知らせ対応している。漏水の発見後に水道局指定の工事業者で速やかに修繕を行った申請者に、漏水したと思われる水量の2分の1の額を減免している。



埋設配管更新に取り組む水道工事

## ◎あいサポート企業・団体に認定



あいサポート企業・団体とは「あいサポート運動」の趣旨に賛同し、この運動の普及等に積極的に取り組む企業・団体のことです。

市議会は、平成30年10月29日に「あいサポーター研修」を受講し、10月30日に山口県から「あいサポート企業・団体」に認定されました。市議会としては、山口県内で初めての認定です。

今後もさまざまな障がいの内容や特性に関する理解を深め、障がいのある方に対する配慮を実践していきます。



### あいサポート運動とは

誰もが、さまざまな障がいの内容・特性や、障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践し、誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）を皆さんと一緒に作っていく運動です。



# ファシリテーションって何？

## 議員研修会を開催！



※ファシリテーションとは

facilitate：促進する、円滑にする、スムーズに運ばせる

話し合いにおける相互作用を促進させる働き

3月22日(金)に市議会議員研修会を開催し、3名の市議会モニターも出席しました。

講師は本市議会アドバイザーの早稲田大学マニフェスト研究所事務局長の中村健さんです。「ファシリテーションについて」が題目で、話し合いを上手に進めるコツや会議の交通整理を行うスキル(頭の整理をするためのシンキングタイムの必要性、ホワイトボードを使った可視化)などを学びました。

2グループに分かれてのボール回しなどで、「目標が変われば思考が変わる、行動が変わる」ことを身をもって体験しました。

今後の議会報告会などで、この経験を生かしていきます。



## 議会カフェ、沸騰中！



「議会カフェ まちづくりだよ 全員集合！」

改選後の昨年から6会場で3月議会報告会が延べ72人、6月議会報告会が45人、9月議会報告会が41人という参加状況でしたが、12月議会報告会では116人、今回の3月議会報告会では95人の参加がありました。

議会での審議内容等の報告を聞き、コーヒーなどを飲みながら、議員を交えたグループでの意見交換を行っています。

アンケート結果では、多くの方が次回も参加したい！と言われました。

一度、議会カフェに参加してみませんか。

### 3月議会報告会では、延べ95人の参加



### 【市民の声】

- ・以前よりも発言しやすくなった。
- ・議員の答えが執行部のようであった。

◎賛否の分かれた議案です

3月定例会で議案等51件を審議し、賛否の分かれた19件を掲載しています。

平成31年3月定例会 議案の審議結果	議決結果	議員名																						
		伊場勇	大井淳一朗	岡山明	奥良秀	河崎平男	河野朋子	笹木慶之	水津治	杉本保喜	高松秀樹	恒松恵子	中岡英二	中村博行	長谷川知司	藤岡修美	松尾数則	宮本政志	森山喜久	矢田松夫	山田伸幸	吉永美子	小野泰	
平成30年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	
平成31年度山陽小野田市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
平成31年度山陽小野田市介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
平成31年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
平成31年度山陽小野田市地方卸売市場事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	△	
平成31年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
平成31年度山陽小野田市水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
平成31年度山陽小野田市下水道事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市地方卸売市場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	△	
山陽小野田市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市民病院使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
山陽小野田市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△
平成31年山陽小野田市一般会計補正予算（第1回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 小野泰議員は議長であるため賛否の結果はありません。

## ◎おいでませ山陽小野田市議会へ

今年も議会改革の取組みや議会だよりの編集などについて、全国各地の議会から視察に来られています。

議員が交代して視察対応を行っており、他の議会の状況についても学んでいます。



月 日	自治体	内 容
1月28日	兵庫県洲本市	市民懇談会、政策提案など
1月31日	大阪府摂津市	議員間討議
2月 1日	滋賀県守山市	議会運営および議会改革
2月 5日	福岡県みやま市	議会だよりの編集体制など
2月 6日	大阪府箕面市	議会改革
3月26日	東京都あきる野市	議会改革
4月16日	京都府亀岡市	議会の活性化



お知らせ

### 6月定例会会期日程 (予定)

#### 本会議の日程

6月定例会の日程(案)をお知らせします。会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。

一般質問は午前9時30分からです。

月 日	本会議
6月13日(木)	議案上程・説明
6月19日(水)	一般質問
6月20日(木)	一般質問
6月21日(金)	一般質問
6月24日(月)	一般質問
6月28日(金)	質疑・討論・採決

## 編集室より



新元号がスタートしました。皆様の印象はいかがでしたでしょうか。昭和は号外で、平成はテレビで、令和はインターネットで、と主な情報発信の手段が時代を象徴していますが、「The 市議会」は紙媒体ならではの良さが伝わる編集に努めています。

来る梅雨へ向けて、備えあれば憂いなし。対策はしっかり行ってまいりましょう。

#### ◎広報特別委員会

委員長 山田 伸幸      副委員長 森山 喜久  
 委員 大井 淳一郎      委員 岡山 明  
 委員 河崎 平男      委員 河野 朋子  
 委員 笹木 慶之      委員 水津 治  
 委員 恒松 恵子



《表紙の説明》今から、約170年前嘉永3年(1850年)に埴生のまちに大火があり、災難をおそれた村人が総鎮守埴生祇園社に芝居を奉納したことが起源として伝承されています。今では、有志により伝統行事として、祭り等で上演されています。